

国内最大級の産業展示会CEATEC2026@幕張メッセに出展しました！



- 福島イノベーション・コースト構想への企業の参画及び福島国際研究教育機構（F-REI）の研究開発の産業化を促進するため、国内最大級の産業展示会CEATEC2026において、F-REIとの合同ブースを出展するとともに、トークセッションを行いました。
- トークセッションでは、浜通り地域等で活躍する企業や関係者が登壇し、研究・実証の場としての福島の魅力や将来性について議論され、研究開発から事業化まで各段階に応じた支援制度や、復興途上にある地域に多様な人材が集まることによるイノベーション創出について意見が交わされました。
- 合同ブースでは、福島イノベ構想の支援制度やF-REIの研究紹介や、F-REIで研究開発中の果実の収穫適期を見極めるスマートハンドロボットのデモ展示を行うなど、4日間で865名の方に来場いただきました。

○トークセッション（10月13日（火）14：00～15：00）

- ✓ 登壇者：大熊ダイヤモンドデバイス(株) 代表取締役社長 星川尚久/Zip Infrastructure(株) 代表取締役CEO 須知高匡/大熊インキュベーションセンターインキュベーションマネージャー 黒田敦史/福島国際研究教育機構 理事 江村克己/（公財）福島イノベーション・コースト構想推進機構 産業集積部長 小林正典（ファシリテーター）
- ✓ トークセッション参加者数：約70名

○合同ブース（10月13日（火）～16日（金）4日間出展）

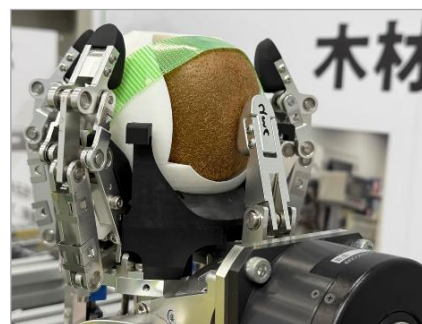
- ✓ 展示内容：福島イノベ構想の支援制度やF-REIの研究紹介やF-REIで研究開発中のロボットハンド など
- ✓ ブース来場者：約865名



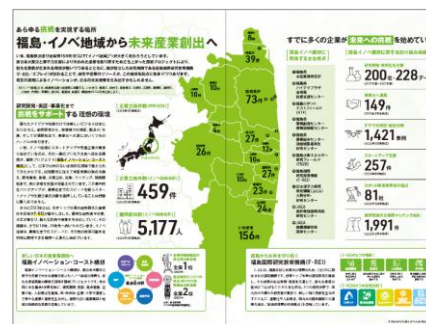
トークセッションの様子



ブース展示の様子



ロボットハンドのデモ実演



ブースにて配布したPR冊子
（未来ビジネスSTARTGUIDE）